

耕作放棄地に桃の香り ～収穫の喜びをジュースで味わう～



松島町^{ねまわり}根廻地区で耕作放棄地を活用して桃を栽培している阿部^{しげし}滋さん（76）は、8月中旬に桃300個を初収穫した。

阿部さんは、町の耕作放棄地再生事業「松島町起業家・高齢者活躍の場創生事業」を活用し、休耕田となっていた自身の農地15aで平成28年から栽培を始めた。

品種は白桃やあまとう2号，黄貴妃のほか，マンゴーのような黄色の果肉で糖度の高さが特徴の新品種「黄美の香り」を栽培している。昨年まではタヌキやハクビシンの被害で収穫できなかったが，今年は無事収穫を迎えた。



今年は収穫した桃を自家消費でジュースに加工。関係者と共に試飲し，収穫を祝った。

阿部さんは「将来は桃の収穫体験ができる農園を計画している。育成管理を欠かさずに行い，おいしい桃を作っていきたい」と話す。